



## 令和6年度卒業式を行いました

令和7年3月1日(土)卒業証書授与式を行いました。寒波の到来による厳しい寒さからうってかわり、春の訪れを感じさせる穏やかな陽気のもと、卒業生の門出を祝いました。来賓として学校運営協議会会長 阿川 様、学校運営協議会委員 多々納 様、学校運営協議会委員 島 様、PTA会長 布野 様、にご臨席を賜り、卒業生の保護者の皆様と共に卒業生144名の晴れ姿を見守りました。

校長式辞では「生涯学び続けていってほしい。近年、現代のテクノロジーの発達など目まぐるしく変化する社会において、出雲工業高校で学んだ中で獲得した、学ぶ姿勢や情報活用能力といった『目に見えない能力』は将来の皆さんを支えてくれる武器になると信じています」と、はなむけの言葉を贈りました。



在校生代表の藤田さんは送辞として部活動や学校行事を通じて関わった思い出をまじえながら、「先輩方が築いてこられた伝統を引き継いでいきます。」と述べ、卒業生にエールを送りました。



卒業生代表の生馬さんは、3年前に新しい場所で高校生活をスタートすることに不安を抱えていた当時の心境をふりかえりながら、やがて授業や行事を通じて「自分にとって最高の高校生活」になっていった

ことを素直なことばで語りました。

会場全体に響き渡る校歌斉唱は、卒業生そして在校生それぞれの思いが伝わるものでした。

式のあと、卒業生と保護者の方々は各教室で思いを語り合ったり、担任や各科の先生方からも温



かい応援メッセージを送ってもらったりと和やかに過ごしました。その後もお互いに写真撮影をするなど別れを惜しんでいました。

